

令和 8 年度金沢大学防災訓練〔角間キャンパス〕

10 月 19 日（月） 12:00～12:40〔避難訓練は 12:00～12:15〕

◆目的

- ・大規模地震時における避難の心構えを習得するとともに、学生・教職員の日頃の防災意識の向上を図る。
- ・被害を最小限に抑えるための組織的な活動を確認する。

◆対象

学生・教職員

◆想定

金沢市で震度 6 強を観測する地震が発生、緊急地震速報が一斉放送にて発令され、10 秒後に地震発生（約 1 分間揺れる）。ライフライン及び公共交通機関は地震発生直後に全て停止するものの、非常用電源によりネットワーク通信網は利用可能な状況とする。

◆訓練内容

- ・学生・教職員の一斉避難と指定避難場所への移動
- ・災害対策本部の編成及び活動訓練、並びに指揮命令系統の確認
- ・自衛消防組織の編成及び活動訓練
- ・金沢大学緊急時連絡システム（C-SIREN）を用いた安否確認訓練
- ・水消火器を使った消火訓練（南地区）

◆避難数の確認方法

数取器等で確認

角間キャンパスの訓練内容

避難訓練	対象者 部局長，教職員，学生，生協職員等	
	12:00	防災訓練開始の放送を合図に，1 分間，安全な場所で身の安全確保
	12:01	避難誘導班（事務職員）の指示に従って，最寄りの避難場所へ移動 避難場所で整列・待機
	12:15 頃	防災管理者等による訓練終了のアナウンス ⇒防災備蓄食品を受け取った方から順次解散

災害対策本部と活動訓練	対象者 災害対策本部及び自衛消防隊の構成員	
	12:00	防災訓練開始の放送を合図に，1 分間，机の下等にかくれ安全確保
	12:02	災害対策本部長（学長）は，副本部長（総務・財務・施設担当理事）に対し，災害対策本部の設置と各構成員に対し業務遂行を命ずるよう指示
	12:03	副本部長は，防災管理者を通じて，災害対策本部構成員（部局長等）及び自衛消防隊に業務遂行を指示
	12:04	部局長等は，自衛消防隊と連携し，避難誘導，情報収集，応急措置等の活動を開始
	12:15 までに	自衛消防隊長は，各班からの報告を受け避難者数等を確認し，自衛消防本部隊長に報告
	12:15 頃	自衛消防本部隊長は，避難者数等を確認し，災害対策本部長に報告 避難者に対し，訓練終了をアナウンス ◇中地区中庭に集合
	12:35 頃	学長挨拶及び講評，金沢中央消防署による講評（未定）

避難場所

角間北地区，中地区，南地区の指定避難場所

なお，雨天時においても，避難場所を変更せず，晴天時と同様に実施する。
ただし，荒天の場合は，安全確保の観点から，対象者を限定して実施する可能性がある。